

# Treasure Academy トレーニングプログラム概要

2023/Autum



# トレジャーデータの有償トレーニングと認定資格

## Treasure Dataの有償トレーニングと限定セミナー

検証環境の有効活用および人財育成とCDPの迅速な獲得を目指して、Treasure Dataは有償トレーニングとパートナー限定セミナーを提供しています。

Treasure Academyの有償トレーニングは、サービス開始から3年で、800名以上が受講し、そのうち600名以上が認定を取得しています

どの講義もとても勉強になりました。実際に使用するにあたり学んだことをCDP活用に活かしていきたいと思います。事務局・講師の皆様ありがとうございました。

(Sler: エンジニアコース受講)

受講者の声



とても良い講義だと思います。PLにシボった内容にフォーカスしている点も、時短で良いと感じました。

(エンドユーザー: PLコース受講)

スキル向上



ビジネス拡大



技術トレンドへの対応力強化



# Treasure Academy カリキュラム全体像

レギュラープログラム			アドバンスプログラム				
共通講義	Project Leader 養成コース	Engineer養成コース	オーディエンススタジオコース	CDP 実装コース	TD AutoML コース	ID Unification コース	Journey Orchestration コース
はじめてのCDP(任意)	Project Leader Session 1&2	SQL基礎編2	Day 1	Day 1	Day 1	Day 1	Day 1
Basic	Project Leader Session 3&4	SQL基礎編3	Day 2	Day 2	Day 2	Day 2	Day 2
SQL基礎編1	Project Leader Session 5&6	Workflow・CustomScripts概論					
Audience Studio for Marketer(エンジニアは任意)	リーガルコース(基本編)	Workflow演習					
TD AutoML(任意)	リーガルコース(応用編)	Workflow演習解説					
	リーガル実践編① データマッピング	CustomScripts演習					
	リーガル実践編② ブラボリ作成	Audience Studio for Engineer					
		Administrator					

# Treasure Academy トレーニングプログラム - Japan

ILT + Exam



## レギュラープログラム

### コース

- Engineer Course(\$6,000)
- Project Leader Course(\$3,000)

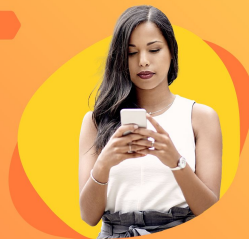
### 対象者

- CDPプロジェクトに今後初めて携わっていく方

### 資格

- CDP Certified Engineer / Project Leader

ILT + Exam



## アドバンスプログラム

### コース (各コース\$2,000)

- オーディエンススタジオ
- ID Unification (ID統合)
- CDP実装
- Journey Orchestration
- TD AutoML

### 対象者

- レギュラープログラムを修了または同等の知識を有し、各機能をプロダクション環境で活用する必要がある方

### 資格

- 各Certified CDP Specialist 認定資格

### 注)

- それぞれハンズオン演習用のデモアカウントを提供します
- レギュラープログラムでは、期間内の講義受講完了及び修了試験の合格で修了証を発行します
- アドバンスプログラムでは、ハンズオン形式の認定試験の合格にて認定証を発行します。
- アドバンスプログラムの各コースには認定試験の受験資格が1回分含まれます

# ラーニングプランの例

プロジェクトリーダー  
/ マーケター

エンジニア

Treasure Data CDPに関する  
全体的な知識を習得



プロジェクトリーダー  
コース



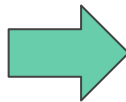
エンジニアコース



エンジニアコース



エンジニアコース



個々の機能についてより深い  
知識が必要な方

アドバンスプログラム

CDP実装

オーディエンススタジオ

TD AutoML

ID Unification

Journey Orchestration

# CDP Project Leader 養成コース

CDPプロジェクトの目的、戦略設計からデータ活用までの実務プロセス、CDPを活用するための手法およびプライバシー保護に関連する法的な知識を習得



# CDP Engineer 養成コース

Treasure Data CDPの実装やデータ活用のためにエンジニアとして必要な手法を、講義とハンズオン形式の演習を通して基礎から習得



# レギュラープログラム：コース修了証の発行

必要なコースを受講完了し、修了テストの合格者に発行（パートナー向けにはパートナー制度と連動）

※受講期間内での受講と修了テストの合格が必要





# アドバンスプログラム

Treasure Data CDPの基本的なスキルを持つ方々を対象とする上位コース

それぞれのコースは独立しており、それぞれに受講費用がかかります。



- 1 「オーディエンススタジオ」コース**  
オーディエンススタジオを使いこなすために各種機能やバックエンドを理解する
- 2 「CDP実装」コース**  
CDPへのデータ取り込みから加工、出力までの一連の作業をハンズオンを通して学ぶ
- 3 「TD AutoML」コース**  
TD AutoMLが提供する機械学習、分析を行うための各ノートブックの使い方を学ぶ
- 4 「ID Unification」コース**  
TD Workflowを用いてID統合を行うための手法、実装、設定についてハンズオンを通して学習する
- 5 「Journey Orchestration」コース**  
オーディエンススタジオの機能であるジャーニーを管理、運用するために必要な知識を学習する

# アドバンスプログラム：認定資格

ハンズオン形式の試験により「実践力」を証明する認定資格  
(パートナー向けにはパートナー制度と連動)

※認定取得には資格試験の合格、または与えられた課題の完了が必要

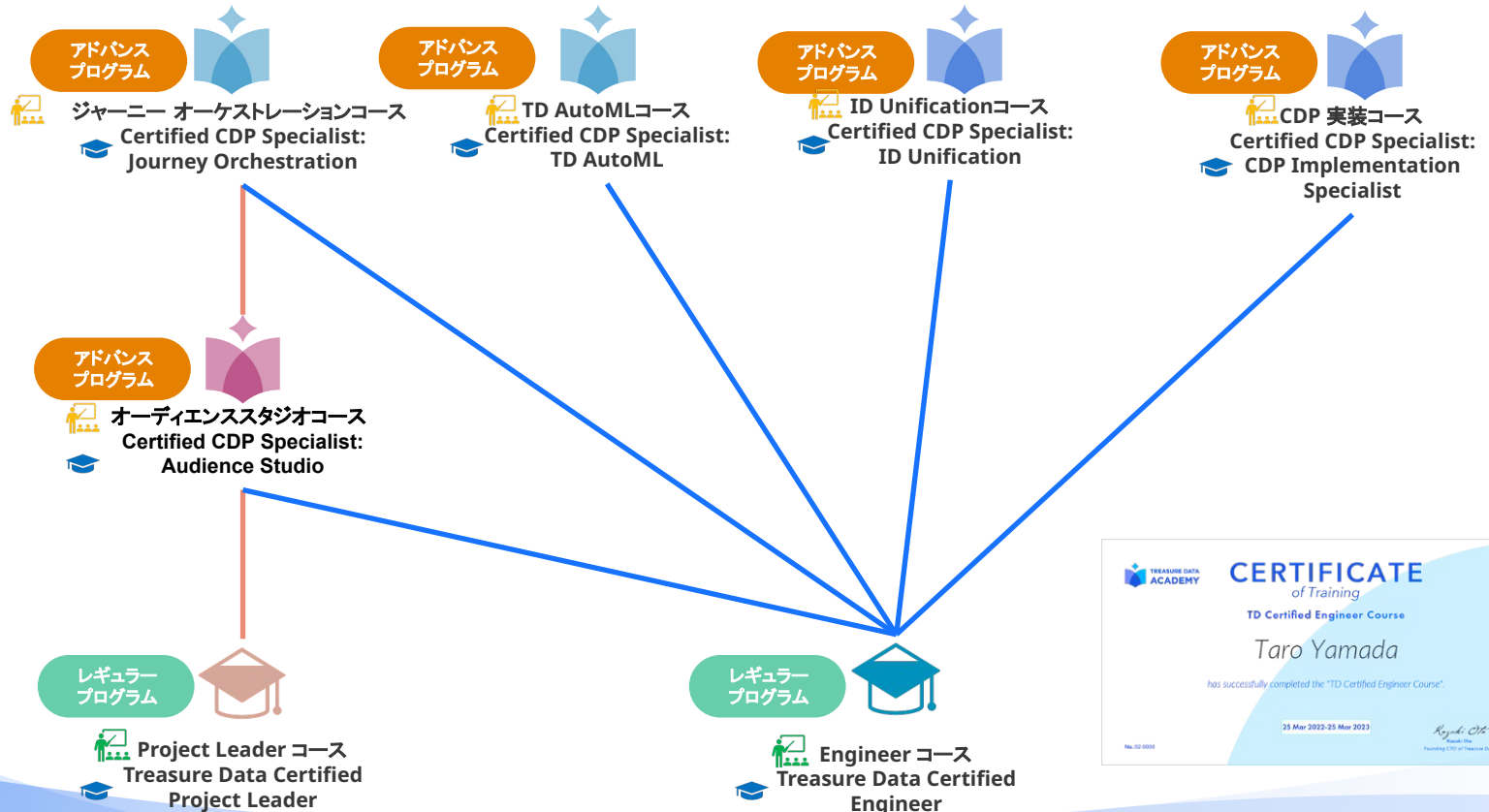


Certified CDP Specialist:

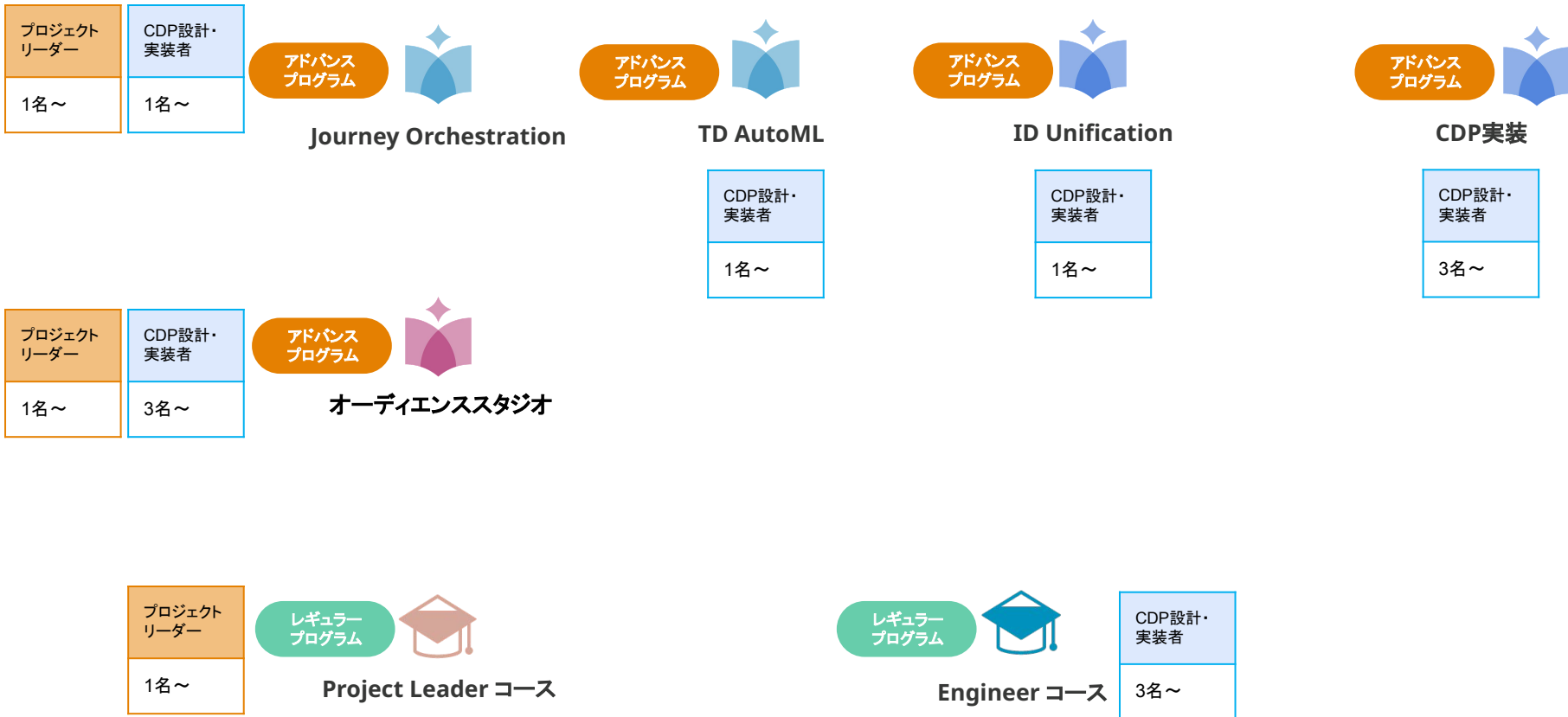


- Treasure Data CDPの環境にログインして行うハンズオン形式の認定資格試験
- 与えられた課題を期間内に実施し、合格に必要なスコアを獲得する必要がある
- 認定資格の取得者はTreasure Data CDPの知識に加えて、それぞれの機能に実践的なスキルを持っているスペシャリストであることが証明される

# トレーニングと認定資格のマッピング



# CDPプロジェクト推進を円滑化するための推奨資格者数 (1プロジェクトあたり)



# レギュラープログラム

# レギュラープログラム：カリキュラム一覧

No	科目	講義時間の目安(h)	Engineer Course	Project Leader Course	科目修了試験	備考
1	はじめてのCDP	2.0	△	△	なし	動画のみ
2	Basic	3.5	○	○	あり	動画あり
3	Adminitrator	3.0	○	-	あり	
4	SQL 基礎1	3.0	○	○	あり	動画あり
5	SQL 基礎2	3.0	○	-	あり	
6	SQL 基礎3	3.0	○	-	あり	
7	Treasure Workflow/Custom Scripts概論	3.0	○	-	あり	
8	Treasure Workflow演習 (事前課題)	2.0	○	-	なし	解説講義前に動画視聴必要
9	Treasure Workflow演習解説	2.0	○	-	あり	事前課題の解説が中心
10	Custom Scripts演習	3.0	○	-	あり	
11	Audience Studio for Marketers	4.0	△	○	あり	エンジニアは聴講可
12	Audience Studio for Engineers	4.0	○	-	あり	
13	TD AutoML	3.0	△	△	なし	
14	Project Leader Session 1: 重要要素と課題の把握・理解	1.5	聴講可	○	あり	講義は動画
15	Project Leader Session 2: 構想・要求定義	1.0	聴講可	○	あり	講義は動画
16	Project Leader Session 3: CDP基盤設計パート	1.0	聴講可	○	あり	講義は動画
17	Project Leader Session 4: CDP基盤実装パート	1.0	聴講可	○	あり	講義は動画
18	Project Leader Session 5: 施策活用パート (可視化・分析)	1.0	聴講可	○	あり	講義は動画
19	Project Leader Session 6: 施策活用パート (セグメント基盤)	1.0	聴講可	○	あり	講義は動画
20	リーガル 基礎編	1.0	視聴可	○	なし	動画のみ
21	リーガル 応用編	1.0	視聴可	○	なし	動画のみ
22	リーガル 実践編①: データマッピング	2.5	-	○	なし	
23	リーガル 実践編②: プライバシーポリシー作成	2.5	-	○	なし	

# レギュラープログラム 共通講義

## Hands-On Training

### コース概要

CDPプロジェクトに関わるプロジェクトリーダー、エンジニア双方が理解しておくべきTreasure Data CDPの概要、機能等を習得する

### 学習時間

- 合計15h

### 提供形式

- リモート講義（一部動画を含む）



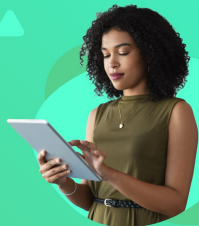
# レギュラープログラム共通講義

## CDP Project Leader養成コースとCDP Engineer養成コース

コース	トピック	講義時間の目安(h)	Engineer コース	Project Leader コース	講義	動画	科目修了試験	備考
はじめてのCDP	<ul style="list-style-type: none"> <li>CDPの全体像を理解しよう                             <ul style="list-style-type: none"> <li>データ収集について</li> <li>データ統合、顧客情報拡張について</li> <li>施策連携について</li> </ul> </li> <li>CDP周辺のマーケティング用語を理解しよう                             <ul style="list-style-type: none"> <li>DMPとCDPとの立ち位置の違い</li> <li>CDPとMA、CRMとの立ち位置の違い</li> </ul> </li> </ul>	1.5	●	●		●		
Basic	<ul style="list-style-type: none"> <li>CDPとは何か</li> <li>Treasure Data CDPへのアクセス</li> <li>データベースとテーブル</li> <li>データインポートの方法</li> <li>データ加工と分析、およびエクスポート</li> </ul>	3.5	●	●	●	●	●	
SQL基礎編1	<ul style="list-style-type: none"> <li>TDコンソールでのクエリの実行</li> <li>SELECT による「単純」抽出</li> <li>WHERE による「条件」抽出</li> <li>IF, CASE</li> <li>集約関数   複数のテーブルを結合する (JOIN, UNION)概要編</li> </ul>	3.0	●	●	●	●	●	
Audience Studio for Marketer	<ul style="list-style-type: none"> <li>イントロダクション</li> <li>バッチセグメント / アクティベーション</li> <li>予測スコアリング</li> </ul>	4.0	▲	●	●		●	エンジニアは聴講可
TD AutoML	<ul style="list-style-type: none"> <li>TD AutoMLとは？</li> <li>実行の敷居を下げる仕組みについて</li> <li>Notebook紹介ツアー</li> </ul>	3.0	▲	▲	●			受講は任意



共通講義



## はじめてのCDP（任意）

### 扱うトピック

- CDPの全体像を理解しよう
- データ収集について
- データ統合、顧客情報拡張について
- 施策連携について
- CDP周辺のマーケティング用語を理解しよう
- DMPとCDPとの立ち位置の違い
- CDPとMA、CRMとの立ち位置の違い

### 前提条件

- なし
- 講義時間**
- 1.5時間

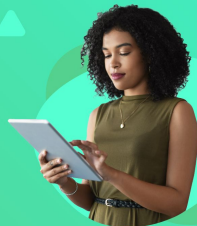
### 提供形式

- 動画

### 対象ロール

- 全てのロール

共通講義



## Basic

### 扱うトピック

- CDPとは何か
- Treasure Data CDPへのアクセス
- データベースとテーブル
- データインポートの方法
- データ加工と分析、およびエクスポート

### 前提条件

- なし（はじめてのCDPの受講を推奨）

### 講義時間

- 3.5時間

### 提供形式

- リモート講義

### 対象ロール

- 全てのロール

共通講義



## SQL基礎編1

### 扱うトピック

- TDコンソールでのクエリの実行
  - SELECT による「単純」抽出
  - WHERE による「条件」抽出
  - IF, CASE
  - 集約関数 | 複数のテーブルを結合する(JOIN, UNION)
- 概要編

### 前提条件

- なし（Basic受講を推奨）

### 講義時間

- 3時間

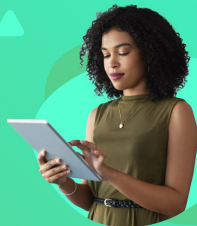
### 提供形式

- リモート講義（動画あり）

### 対象ロール

- 全てのロール

共通講義



## Audience Studio for Marketer

### 扱うトピック

- インTRODクション
- パッチセグメント / アクティベーション
- 予測スコアリング

### 前提条件

- Basic受講を推奨

### 講義時間

- 4時間

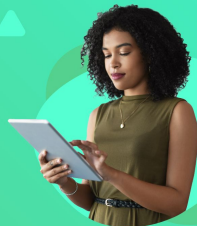
### 提供形式

- リモート講義

### 対象ロール

- 全てのロール

共通講義



## TD AutoML (任意)

### 扱うトピック

- TD AutoMLとは？
- 実行の敷居を下げる仕組みについて
- Notebook紹介ツアー（エンジニア向け）

### 前提条件

- エンジニアは事前にCustom Scripts受講が望ましい

### 講義時間

- 3時間

### 提供形式

- リモート講義、動画

### 対象ロール

- 全てのロール

# Project Leader 養成コース

## コース概要

CDPプロジェクトの目的/戦略設計からデータ活用までの実務プロセス、CDPを活用するための手法、およびプライバシー保護に関連する法的な知識を習得する

## 学習時間

- 合計12.5h

## 提供形式

- リモート講義、ビデオ講義



# CDP Project Leader養成コース

Course	Topics	講義時間の目安(h)	Engineer コース	Project Leader コース	講義	動画	科目修了試験	備考
<b>Project Leader Session 1&amp;2</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Session1               <ul style="list-style-type: none"> <li>認識する重要要素・課題</li> <li>プロジェクト設計・推進</li> <li>組織・人財スキル</li> <li>データ・施策実装</li> </ul> </li> <li>Session2               <ul style="list-style-type: none"> <li>CDP構想策定</li> <li>ユースケース具体化と要求整理</li> </ul> </li> </ul>	2.0	▲	●		●	●	エンジニアは視聴可
<b>Project Leader Session 3&amp;4</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Session3               <ul style="list-style-type: none"> <li>基盤設計パート</li> <li>データ要件定義</li> <li>データ取得設計</li> </ul> </li> <li>Session4               <ul style="list-style-type: none"> <li>基盤実装パート</li> <li>データ加工設計</li> <li>アウトプット連携</li> </ul> </li> </ul>	1.5	▲	●		●	●	エンジニアは視聴可
<b>Project Leader Session 5&amp;6</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Session5               <ul style="list-style-type: none"> <li>可視化・分析基盤</li> <li>全体像整理、構築スケジュール、ビジネス要求、ヒアリング及び組織・運用定着</li> </ul> </li> <li>Session6               <ul style="list-style-type: none"> <li>セグメント基盤</li> <li>全体像と論点、ビジネス要求整理</li> </ul> </li> </ul>	2.0	▲	●		●	●	エンジニアは視聴可

# CDP Project Leader養成コース

Course	Topics	講義時間の目安(h)	Engineer コース	Project Leader コース	講義	動画	科目修了試験	備考
リーガルコース (基本編)	<ul style="list-style-type: none"> <li>データマッピングを作成してみよう</li> <li>データ活用のライフサイクル</li> <li>Cookie規制と個人情報保護法改正</li> <li>個人情報保護法改正とJIAAガイドライン</li> </ul>	1.0	▲	●		●		エンジニアは視聴可
リーガルコース (応用編)	<ul style="list-style-type: none"> <li>データ活用のライフサイクルとDMP</li> <li>個人情報保護法改正の概要</li> <li>個人情報保護法改正とJIAAガイドライン</li> </ul>	1.0	▲	●		●		エンジニアは視聴可
リーガル実践編① データマッピング	<ul style="list-style-type: none"> <li>データマッピングを作成してみよう               <ul style="list-style-type: none"> <li>データ活用のライフサイクル</li> <li>Cookie規制と個人情報保護法改正</li> <li>個人情報保護法改正とJIAAガイドライン</li> </ul> </li> </ul>	2.5		●	●			
リーガル実践編② プラポリ作成	<ul style="list-style-type: none"> <li>プライバシーポリシーを作成してみよう               <ul style="list-style-type: none"> <li>炎上事例</li> <li>ベストプラクティス</li> <li>プライバシーポリシー</li> <li>ベストプラクティス</li> <li>仮想事例を元にした解説</li> </ul> </li> </ul>	2.5		●	●			

Project Leader



## Project Leader Session 1&2

### 扱うトピック

- Session1
  - 認識する重要要素・課題
  - プロジェクト設計・推進
  - 組織・人財スキル
  - データ・施策実装
- Session2
  - CDP構想策定
  - ユースケース具体化と要求整理

### 前提条件

- なし

### 講義時間

- 2時間

### 提供形式

- 動画

### 対象ロール

- プロジェクトリーダー
- マーケター
- その他CDPIに関わる方

※エンジニアも視聴可

Project Leader



## Project Leader Session 3&4

### 扱うトピック

- Session3
  - 基盤設計パート
  - データ要件定義
  - データ取得設計
- Session4
  - 基盤実装パート
  - データ加工設計
  - アウトプット連携

### 前提条件

- Session1&2の受講を推奨

### 講義時間

- 1.5時間

### 提供形式

- 動画

### 対象ロール

- プロジェクトリーダー
- マーケター
- その他CDPIに関わる方

※エンジニアも視聴可

Project Leader



## Project Leader Session 5&6

### 扱うトピック

- Session5
  - 可視化・分析基盤
  - 全体像整理、構築スケジュール、ビジネス要求、ヒアリング及び組織運用定着
- Session6
  - セグメント基盤
  - 全体像と論点、ビジネス要求整理

### 前提条件

- Session1&2, Session3&4の受講を推奨

### 講義時間

- 2時間

### 提供形式

- 動画

### 対象ロール

- プロジェクトリーダー
- マーケター
- その他CDPIに関わる方

※エンジニアも視聴可

Project Leader



## リーガルコース（基本編）

### 扱うトピック

- データマッピングを作成してみよう
- データ活用のライフサイクル
- Cookie規制と個人情報保護法改正
- 個人情報保護法改正とJIAAガイドライン

### 前提条件

- なし

### 講義時間

- 1時間

### 提供形式

- 動画

### 対象ロール

- 全てのロール

※エンジニアも視聴可

Project Leader



## リーガルコース（応用編）

### 扱うトピック

- データ活用のライフサイクルとDMP
- 個人情報保護法改正の概要
- 個人情報保護法改正とJIAAガイドライン

### 前提条件

- なし

### 講義時間

- 1時間

### 提供形式

- 動画

### 対象ロール

- 全てのロール

※エンジニアも視聴可

Project Leader



## リーガル実践編① データマッピング

### 扱うトピック

- データマッピングを作成してみよう
- データ活用のライフサイクル
- Cookie規制と個人情報保護法改正
- 個人情報保護法改正とJIAAガイドライン

### 前提条件

- リーガルコース（基本編）の視聴
- 事前課題の実施

### 講義時間

- 2.5時間

### 提供形式

- リモート講義

### 対象ロール

- プロジェクトリーダー
- マーケター

Project Leader



## リーガル実践編② プラポリ作成

### 扱うトピック

- プライバシーポリシーを作成してみよう
  - 炎上事例
  - ベストプラクティス
  - プライバシーポリシー
  - ベストプラクティス
  - 仮想事例を元にした解説

### 前提条件

- 事前にリーガル実践編①の受講が望ましい
- リーガルコース（応用編）の視聴、事前課題の実施

### 講義時間

- 2.5時間

### 提供形式

- リモート講義

### 対象ロール

- プロジェクトリーダー
- マーケター



# Engineer 養成コース

## Hands-On Training

### コース概要

Treasure Data CDPを実装・使用するために必要となる技術的なスキルを、講師による講義とハンズオン演習を通じて習得する

### 学習時間

- 合計23h

### 提供形式

- リモート講義（一部ビデオ講義を含む）



# CDP Engineer 養成コース

Course	Topics	講義時間の目安(h)	Engineer コース	Project Leader コース	講義	動画	科目修了試験	備考
SQL基礎編2	<ul style="list-style-type: none"> <li>様々なJOINの挙動を理解しよう</li> <li>WITHを使いこなそう</li> <li>Treasure Data独自のTime, Date関数(UDF)</li> <li>CREATE TABLE AS</li> </ul>	3.0	●		●		●	
SQL基礎編3	<ul style="list-style-type: none"> <li>Window関数</li> <li>ランキング系</li> <li>参照系</li> <li>LAGの応用</li> <li>集約関数系</li> </ul>	3.0	●		●		●	
Workflow・CustomScripts 概論	<ul style="list-style-type: none"> <li>Treasure Workflowの概要</li> <li>Treasure Workflowの記法</li> <li>Custom Scriptsの概要</li> <li>基本的なCustom Scriptsの使い方</li> </ul>	3.0	●		●		●	
Workflow演習 (事前課題)	<ul style="list-style-type: none"> <li>Treasure Workflowの復習</li> <li>Treasure Workflowの構成要素</li> <li>ベストプラクティス1</li> <li>ベストプラクティス2</li> </ul>	2.0	●			●		Workflow演習解説前に動画を視聴して事前課題を実施する  事前にWorkflow・CustomScripts概論の受講が望ましい
Workflow演習 (事前課題)	<ul style="list-style-type: none"> <li>ハンズオン演習解説</li> <li>質疑応答</li> </ul> <p>※本講義はハンズオン演習の解説を中心として行うため、事前に動画視聴が必要</p>	2.0	●		●		●	演習の解説を中心に行う

# CDP Engineer養成コース

Course	Topics	講義時間の 目安(h)	Engineer コース	Project Leader コース	講義	動画	科目修了試 験	備考
CustomScripts 演習	<ul style="list-style-type: none"> <li>● CustomScriptsの復習</li> <li>● pytdとは</li> <li>● ハンズオン演習</li> <li>● 演習解説</li> </ul>	3.0	●		●		●	事前に Workflow・CustomScripts 概論 の受講が望ましい
Audience Studio for Engineer	<ul style="list-style-type: none"> <li>● イントロダクション</li> <li>● ペアレントセグメント</li> <li>● パッチセグメント / アクティベーション</li> <li>● 予測スコアリング</li> </ul>	4.0	●		●		●	
Administrator	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Treasure Data CDPの管理</li> <li>● ユーザー管理</li> <li>● 権限管理</li> <li>● データセキュリティ管理</li> <li>● システムリソース管理</li> </ul>	3.0	●		●		●	

Engineer



## SQL基礎編2

### 扱うトピック

- 様々なJOINの挙動を理解しよう
- WITHを使いこなそう
- Treasure Data独自のTime, Date関数(UDF)
- CREATE TABLE AS

### 前提条件

- 事前にSQL基礎編1の受講が望ましい

### 講義時間

- 3時間

### 提供形式

- リモート講義

### 対象ロール

- エンジニア

Engineer



## SQL基礎編3

### 扱うトピック

- Window関数
- ランキング系
- 参照系
- LAGの応用
- 集約関数系

### 前提条件

- 事前にSQL基礎編1、SQL基礎編2の受講が望ましい

### 講義時間

- 3時間

### 提供形式

- リモート講義

### 対象ロール

- エンジニア

Engineer



## Workflow・CustomScripts 概論

### 扱うトピック

- Treasure Workflowの概要
- Treasure Workflowの記法
- Custom Scriptsの概要
- 基本的なCustom Scriptsの使い方

### 前提条件

- 事前にBasicの受講が望ましい

### 講義時間

- 3時間

### 提供形式

- リモート講義

### 対象ロール

- エンジニア

Engineer



## Workflow演習 (事前課題)

### 扱うトピック

- Treasure Workflowの復習
- Treasure Workflowの構成要素
- ベストプラクティス1
- ベストプラクティス2

### 前提条件

- なし

### 講義時間

- 2時間

### 提供形式

- 動画

### 対象ロール

- エンジニア

Engineer



## Workflow演習解説

### 扱うトピック

- ハンズオン演習解説
- 質疑応答

本講義はハンズオン演習の解説を中心として行うため、事前に動画視聴が必要

### 前提条件

- 事前にWorkflow演習動画を視聴の上ハンズオン演習を実施

### 講義時間

- 2時間

### 提供形式

- リモート講義

### 対象ロール

- エンジニア

Engineer



## CustomScripts演習

### 扱うトピック

- CustomScriptsの復習
- pytdとは
- ハンズオン演習
- 演習解説

### 前提条件

- 事前にWorkflow・CustomScripts概論の受講が望ましい

### 講義時間

- 3時間

### 提供形式

- リモート講義

### 対象ロール

- エンジニア

Engineer



## Audience Studio for Engineer

### 扱うトピック

- イントロダクション
- ペアレントセグメント
- バッチセグメント / アクティベーション
- 予測スコアリング

### 前提条件

- 事前にAudience Studio for Marketerの受講が望ましい

### 講義時間

- 4時間

### 提供形式

- リモート講義

### 対象ロール

- エンジニア

Engineer



## Administrator

### 扱うトピック

- Treasure Data CDPの管理
- ユーザー管理
- 権限管理
- データセキュリティ管理
- システムリソース管理

### 前提条件

- 事前にBasicの受講が望ましい

### 講義時間

- 3時間

### 提供形式

- リモート講義

### 対象ロール

- エンジニア

# アドバンスプログラム

# アドバンスプログラム

Treasure Data CDPの基本的なスキルを持つ方々を対象とする上位コース。それぞれのコースでは Treasure Data CDPの各種機能の詳細やCDP環境の構築、実装方法についてハンズオン演習を通して実践的に学習する

ハンズオン認定試験の合格で認定証を提供

レギュラープログラム 共通講義	レギュラープログラム CDP Project Leader 養成コース	レギュラープログラム CDP Engineer養成 コース	アドバンスプログラム
はじめてのCDP (任意)	Project Leader Session 1&2	SQL基礎編2	オーディエンススタジオ
Basic	Project Leader Session 3&4	SQL基礎編3	CDP実装
SQL基礎編1	Project Leader Session 5&6	Work flow・CustomScripts 概論	TD AutoML
Audience Studio for Marketer	リーガルコース (基本編)	Work flow演習	ID Unification
TD AutoML (任意)	リーガルコース (応用編)	Work flow演習解説	Journey Orchestration
	リーガル実践編① データマッピング	CustomScripts演習	
	リーガル実践編② プラボリ作成	Audience Studio for Engineer	
		Administrator	



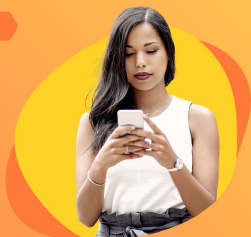
# アドバンスプログラム

Treasure Data CDPの基本的なスキルを持つ方々を対象とする上位コース

コース	トピック	講義時間の目安(h)	受講対象となる役割					
			BIアナリスト	データアナリスト	マーケター	データエンジニア	コンサルタント	ソリューションアーキテクト
オーディエンススタ ジオ	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ペアレントセグメント / データエンリッチメント</li> <li>• バッチセグメント/セグメントエディタ・予測スコアリング</li> <li>• アクティブバージョン</li> <li>• Profiles API Token</li> <li>• リアルタイムセグメント</li> </ul>	8.0	●	●	●	●	●	●
CDP実装	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Treasure Data CDPIにおけるデータフロー</li> <li>• ストリーミングによるTreasure Data CDPへの取り込み</li> <li>• バッチによるTreasure Data CDPへの取り込み</li> <li>• Treasure Data CDPでのデータ加工</li> <li>• Treasure Data CDPからのデータの出力</li> </ul>	8.0				●	●	●
<b>NEW</b> TD AutoML	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ML Datasets</li> <li>• AutoGluon AutoML</li> <li>• TimeSeries Analysis</li> <li>• EDA (Explanatory Data Analysis)</li> <li>• MTA (Multi Touch Attribution)</li> <li>• RFM</li> <li>• NBA (Next Best Action)</li> <li>• Network Analysis</li> <li>• Shapley</li> </ul>	8.0				●	●	●
<b>NEW</b> ID Unification	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ID Unification とは</li> <li>• WF の記述方法</li> <li>• canonical_id 生成プロセスと注意点・Example 1~5</li> <li>• do_not_merge_key について</li> <li>• incremental_update について</li> </ul>	8.0				●	●	●
<b>NEW</b> Journey Orchestration	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 各ステップ/基準の紹介</li> <li>• 起動後のジャーニーの挙動を正しく理解する</li> <li>• ジャーニー作成演習</li> <li>• ジャーニーテーブルの参照方法・ジャーニーWFの概要を理解する</li> <li>• ジャーニー作成のベストプラクティス</li> </ul>	8.0	●	●	●	●	●	●

Advanced

User / Marketer



## オーディエンススタジオ

### トピック

- ペアレントセグメント / データエンリッチメント
- バッチセグメント/セグメントエディタ・予測スコアリング
- アクティベーション
- Profiles API Token
- リアルタイムセグメント

### 前提条件

- レギュラーコースのAudienceStudio受講、または同程度のスキル

### 講義時間

- 8時間

### 提供形式

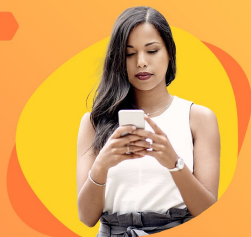
- リモート講義

### 対象ロール

- エンジニア、マーケター

Advanced

Engineer



## CDP実装

### トピック

- Treasure Data CDPにおけるデータフロー
- ストリーミングによるTreasure Data CDPへの取り込み
- バッチによるTreasure Data CDPへの取り込み
- Treasure Data CDPでのデータ加工
- Treasure Data CDPからのデータの出力

### 前提条件

- レギュラーコース受講、または同程度のスキル

### 講義時間

- 8時間

### 提供形式

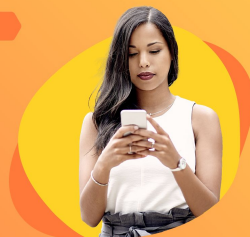
- リモート講義

### 対象ロール

- エンジニア

Advanced

Engineer



## TD AutoML <sup>NEW</sup>

### 扱うトピック

- ML Datasets
- AutoGluon AutoML
- TimeSeries Analysis
- EDA (Explanatory Data Analysis)
- MTA (Multi Touch Attribution)
- RFM
- NBA (Next Best Action)
- Network Analysis
- Shapley

### 前提条件

- Treasure Workflowの基本知識があることが望ましい

### 講義時間

- 8時間

### 提供形式

- リモート講義

### 対象ロール

- エンジニア

Advanced

User / Marketer



## ID Unification (ID統合) <sup>NEW</sup>

### トピック

- ID Unification とは
- WF の記述方法
- canonical\_id 生成プロセスと注意点・Example 1~5
- do\_not\_merge\_key について
- incremental\_update について

### 前提条件

- Treasure Workflow、SQLの基本的な知識があることが望ましい

### 講義時間

- 8時間

### 提供形式

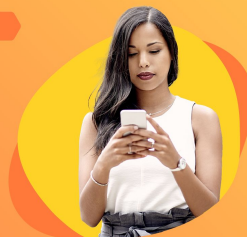
- リモート講義

### 対象ロール

- エンジニア

Advanced

Engineer



## Journey Orchestration <sup>NEW</sup>

### トピック

- 各ステップ/基準の紹介
- 起動後のジャーニーの挙動を正しく理解する
- ジャーニー作成演習
- ジャーニーテーブルの参照方法・ジャーニーWFの概要を理解する
- ジャーニー作成のベストプラクティス

### 前提条件

- オーディエンススタジオ受講が望ましい

### 講義時間

- 8時間

### 提供形式

- リモート講義

### 対象ロール

- エンジニア、 marketer

 TREASURE DATA

# Appendix

# 受講に関する補足事項



# 受講に必要な環境

トレーニングの受講には以下の環境が必要となります

- **講義受講時**

- 講義は原則としてオンライン（Zoom）でリモート開催となります
- PC
  - Zoomへのアクセス（カメラ、マイクは任意）
  - 演習環境へのアクセス（ウェブブラウザからトレジャーデータのコンソール画面にログインする必要があります）  
※タブレットからの演習環境へのアクセスは非推奨です

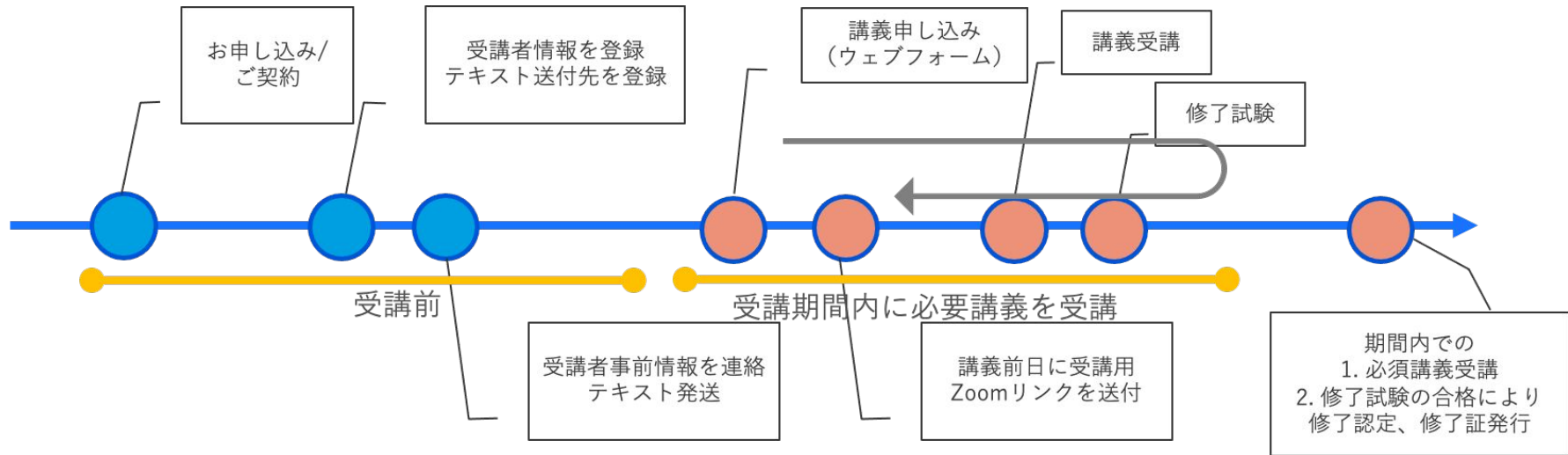
- **受講者ポータルサイト（受講者専用ページ）へのアクセス**

- Googleスライド：講義資料の閲覧
- Googleフォーム：講義申し込み、修了試験、アンケート

※上記のGoogle環境にアクセスできない方はお知らせください

# ご契約後のフロー

トレーニングご契約後のフローは次の通りです（レギュラープログラム）



# 留意点

- トレーニングチケットおよび購入したトレーニング、認定資格試験の受験期限は購入日から**原則3ヶ月**となります。期間終了後の修了認定は行なっておりません
- 受講終了後も引き続き講義資料をご覧いただけます
- 予告なしに内容を変更、追加することがありますが、本資料内で示したゴール・目的を達成できるようにする点に変更ございません
- トレーニング開催場所はオンラインが中心となります
- ある程度まとまった数の受講者が同時に受講を検討している場合は、講義をカスタマイズし、一社向けでの開催も可能です。詳細は担当営業までお問い合わせください
- トレーニングマテリアル、演習で使用するデータ、サンプルコード等の権利は全てトレジャーデータへ帰属します。許可なしに再配布、コピーは認められておりません。Treasure Data, Inc., Treasure Data K.Kのトレーニング教材が不適切に使用、コピー、または配布されていることにお気付きの場合は、[jp-treasure-academy@treasure-data.com](mailto:jp-treasure-academy@treasure-data.com)までメールでお知らせください